

THE MUTSU CHAMBER
OF COMMERCE & INDUSTRY
商工会議所 NEWS

2024

12

Vol 320

令和6年12月5日(通巻320号)

【発行】むつ商工会議所 〒035-0071 青森県むつ市小川町二丁目11-4
電話(代表) 0175-22-2281 FAX 0175-22-0167
E-mail: somu@mutsucci.or.jp URL: https://www.mutsucci.or.jp



<今月の一枚> 銀杏木の大イチョウ(むつ市川内町)

Contents

P2 ▶ 商工会議所 L O B O (早期景気観測)
調査報告10月
▶ 青い森しんきん景況レポートNo197

P3 ▶ 10/26 青森大学との連携協定締結
▶ 11/ 8 むつ市への要望活動
▶ 11/ 9 シンポジウム「下北からのメッセージ2024」
▶ 11/11 エネルギー政策促進フォーラム

P4 ▶ 年末調整のご案内
▶ 11/15 海上自衛隊からの感謝状贈呈

P5 ▶ 小規模企業共済のご案内

P6 ▶ トレンド通信
▶ 魂に響く書 etc

P7 ▶ むつ来さまい館通信
▶ 令和7年度版
グルメガイドマップ発行
▶ 青森県火災共済(協)
からのお知らせ etc

P8 ▶ Look・Look会員さん
No.288/ANPI(アンピ)
▶ 各種相談日のお知らせ etc



SDG s 推進



応援! 下北ジオパーク



【全国】

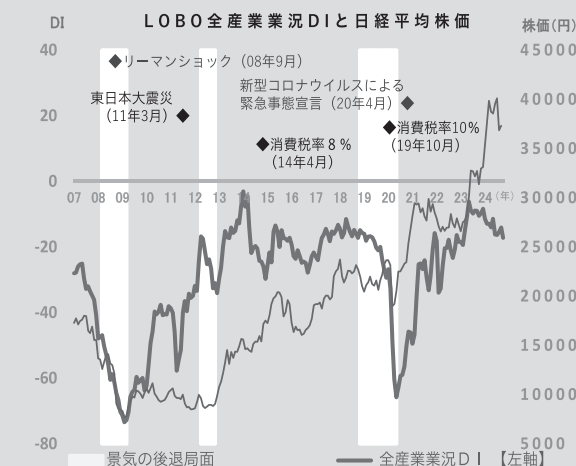
業況DIは、物価高による消費低迷が続き、再び悪化
先行きは、長引く経営課題多く、力強さを欠く

●全産業合計の業況DIは、▲17.2 (前月比▲3.1ポイント)

- 小売業は、消費者の買い控えが重く、悪化した。サービス業は、秋の行楽シーズンで宿泊業は堅調な一方、生活関連サービス等が下押し、悪化した。また、卸売業は、小売業・サービス業からの引き合い減少に加え、農畜産水産物関係では天候不順による価格高騰で収益悪化も見られ、悪化した。建設業は、資材価格の高騰や住宅関連の受注不振で、悪化した。製造業は、自動車関係がけん引し、改善したが、小幅に留まっている。
- 原材料・電気代の高騰や最低賃金の引上げ等、コスト増が続いている。また、深刻な人手不足の中、人材確保に向けた賃上げ等を行っているものの、価格転嫁は十分に追いついておらず、中小企業の業況は再び悪化に転じた。

●先行き見通しDIは、▲15.1 (今月比+2.1ポイント)

- 電気・ガス代への補助などが見込まれる新たな経済対策や、高い賃上げに伴う冬の賞与増加による消費拡大への期待感がうかがえる。
- 一方、長引く物価高の中、実質賃金が再びマイナス転換し、個人消費の低迷が景気回復の足かせとなっている。また、コスト増や人手不足、価格転嫁の遅れ等、経営課題は長期化しており、中小企業の先行きは力強さに欠ける。



業況DI（※DI=「好転」の回答割合-「悪化」の回答割合）

	2023年	2024年						先行き 見通し
	10月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11～1月
全産業	▲10.5	▲11.4	▲16.2	▲16.3	▲15.4	▲14.1	▲17.2	▲15.1
建設	▲14.3	▲16.5	▲18.7	▲13.1	▲11.6	▲8.4	▲11.8	▲10.3
製造	▲9.3	▲13.6	▲17.6	▲22.8	▲24.4	▲23.4	▲22.0	▲17.5
卸売	▲20.6	▲14.8	▲23.3	▲24.0	▲19.9	▲16.1	▲26.1	▲18.9
小売	▲16.0	▲16.6	▲22.2	▲20.8	▲18.4	▲18.7	▲24.1	▲20.9
サービス	0.0	▲0.8	▲6.0	▲5.4	▲5.2	▲4.3	▲6.9	▲9.9

青い森しんきん景況レポート〔青森県〕 No.197

資料：青い森信用金庫 地域支援室 地域経済研究所

○調査時点：2024年6月1日～6月30日

○調査対象企業：青森県内中小企業 918社

○調査方法：調査担当者による聞き取り調査・アンケート調査

○回答企業：843社（回答率91.8%）

○調査時期：2024年7月～9月期の現況と
2024年10月～12月期の見通し

製造業113社、卸売業83社、小売業193社、
建設業228社、サービス業197社、不動産業29社

概況

～売上高DIは全体で5.6ポイントアップ▲1.2
2期連続の増加 全業種・全地区で増加～

2024年7～9月期の県内中小企業の景況動向調査（調査回答企業843社・回収率91.4%）の結果、売上高DI（増加企業割合-減少企業割合）は、前期調査（2024年4～6月期）の▲6.8から5.6ポイントアップの▲1.2となり2期連続の増加となった。業種別では、製造業、卸売業、小売業、建設業、サービス業、不動産業の全業種で増加。売上高DIが高い順に、建設業3.1（前期比2.7ポイントアップ）、卸売業1.2（同2.4ポイントアップ）、不動産業0.0（同34.5ポイントアップ）、サービス業▲2.0（同5.2ポイントアップ）、製造業▲3.5（同4.2ポイントアップ）、小売業▲5.2（同7.3ポイントアップ）だった。地区別では、八戸地区、青森地区、上十三地区、津軽地区、下北地区の全地区で増加した。下北地区は14.9ポイントアップの18.0、津軽地区は2.8ポイントアップの2.8、八戸地区は5.8ポイントアップの▲0.6、青森地区は3.4ポイントアップの▲3.2、上十三地区は6.7ポイントアップの▲11.0だった。

来期（2024年10～12月期）の売上高DIの予想は、今期より1.7ポイントダウンの▲2.9と2024年1～3月期以来の減少を予想する。業種別に見ると、卸売業とサービス業を除く、製造業、小売業、建設業、不動産業の4業種で減少が予想される。今期、売上高DIが1.2とプラスに転じた卸売業が2.4と1.2ポイントアップでプラスを維持する予想。建設業は2.2ポイントダウンの0.9、サービス業は2.0ポイントアップの0.0予想。次いで、製造業が3.5ポイントダウンの▲7.1、小売業は2.6ポイントダウンの▲7.8を予想。地区別では、八戸地区、下北地区の2地区で増加が予想されている。八戸地区が2.8ポイントアップの2.2と増加に転じる予想。下北地区が16.4ポイントダウンの1.6、津軽地区は2.8ポイントダウンの0.0、青森地区は1.9ポイントアップの▲1.3、上十三地区は7.4ポイントダウンの▲18.4を予想。

2024年7～9月期は、大きな変化はなく、前期と同様に全国的な生産・出荷の回復と、それに伴う民間消費や設備投資などの復調や、賃上げによる所得の上昇と個人消費の動きがあったと考えられる。

●売上高（前年同期比）DI指数の推移（%）

○業種別

	前期 (2024年4～6月)	今期 (2024年7～9月)	来期予想 (2024年10～12月)
全業種	△ 6.8 ↗	△ 1.2 ↗	△ 2.9 ↘
製造業	△ 7.7 ↗	△ 3.5 ↗	△ 7.1 ↘
卸売業	△ 1.2 ↗	1.2 ↗	2.4 ↗
小売業	△ 12.5 ↗	△ 5.2 ↗	△ 7.8 ↘
建設業	0.4 ↗	3.1 ↗	0.9 ↘
サービス業	△ 7.2 ↗	△ 2.0 ↗	0.0 ↗
不動産業	△ 34.5 ↘	0.0 ↗	△ 17.9 ↘

○地区別

	前期 (2024年4～6月)	今期 (2024年7～9月)	来期予想 (2024年10～12月)
全体	△ 6.8 ↗	△ 1.2 ↗	△ 2.9 ↘
八戸地区	△ 6.4 ↗	△ 0.6 ↗	2.2 ↗
青森地区	△ 6.6 ↗	△ 3.2 ↗	△ 1.3 ↗
上十三地区	△ 17.7 ↗	△ 11.0 ↗	△ 18.4 ↘
津軽地区	0.0 ↗	2.8 ↗	0.0 ↘
下北地区	3.1 ↗	18.0 ↗	1.6 ↘

※売上高DI指数（前年同期比）＝前年同期に比べ、売上が「増加」と答えた企業割合-売上が「減少」と答えた企業割合



■青森大学との連携・協力に関する協定締結式

むつ商工会議所・青森大学・東通村商工会

10月26日（土）、当所は青森大学と連携・協力に関する協定を結んだ。これは青森大学が大学の「知」を活かし、地域の課題に迅速かつ適切に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展に寄与することを目的に行っているものであり、この日は下北文化会館で締結式が行われ、同大学とむつ商工会議所および東通村商工会が協定を締結した。

連携内容は、地域産業の振興、産学連携、人材の育成・地元定着、健康福祉の増進等の6項目。

青森大学は、今後むつ下北地域のほかの商工団体との連携協定締結も視野に入れているという。



左から内田会頭、青森大学蒔谷学長、東通村商工会小寺会長

■シンポジウム「下北からのメッセージ」開催

下北半島縦貫道路の整備促進を訴え

11月9日（土）、下北文化会館において下北未来塾・むつ市・下北半島縦貫道路早期実現促進協議会主催のもとシンポジウム「下北からのメッセージ2024」を開催した。同シンポジウムは下北半島縦貫道路（以下、縦貫道）の早期完成をめざして毎年行われており、今回で17回目を迎えた。

当日は宮下青森県知事からご祝辞を賜ったほか、国土交通省山本道路局長より「これからの東北と道路整備の役割」と題してご講演いただいた。その後市内大学生および中学生からの意見発表を行い、下北半島縦貫道路早期実現促進協議会内田会長の「ガンバロウ三唱」をもって幕を閉じた。

縦貫道は来年度むつ南バイパス、横浜北・南バイパスの一部の13.8kmが供用される見通しで、供用が開始されると計画の61.2%が整備されることになる。



関係者によるガンバロウ三唱

■むつ市へ要望書を提出

産休・育休を取得しやすい環境づくり、祭り期間の提灯設置など

11月8日（金）、むつ商工会議所は「むつ市こどもの笑顔まんなか条例」推進に伴う市内事業者の理解促進及び環境整備。祭り期間における提灯の設置及びクリーンな祭りの運営。地域経済発展のための新しい交流事業についてむつ市へ要望。内田会頭が山本むつ市長を訪ね、要望書を手渡した。

これは、働き手不足などにより産休・育休を取得しづらいことが課題となっており、休暇の取得によって業務量が増加する職員への配慮とともに事業所の理解を深める取組が必要。また、祭り期間の町の灯り（提灯）を掲げることができない地区が増えていること。地域経済の発展ためにむつ市と交流のある台湾との経済、文化交流による新たな取組が必要であり、それぞれの取組への支援を要望した。

山本市長は、「来年度の予算編成の中で形にしたい」と述べた。



■エネルギー政策促進フォーラムを開催

地元企業、住民、電力事業者など約460名が参加

下北半島地域の商工団体等で組織する青森地域エネルギー施設立地商工団体協議会（会長・当所内田大輔会頭）は、むつ市、大間町、東通村、六ヶ所村との共催により、11月11日（月）に「エネルギー政策促進フォーラム2024 in 下北」をむつグランドホテルで開催した。

本フォーラムは、原子力産業の将来展開やその重要性について議論を深め、内外への情報発信と意識啓発を測ることを目的に開催。今回で8回目の開催となる。

パネル討論では、電力5社が原子力事業の現状や見通しを説明。また、特別講演では政策アナリストの石川和男氏が講演した。また、講演終了後に開催したセレモニーでは、宮下知事のビデオメッセージ、資源エネルギー庁核燃料サイクル産業立地対策室勝見室長、齋藤むつ市副市長らが出席し、原子力政策の推進を確認した。

協議会は、今後のむつ下北地域のエネルギー政策促進のための要望活動や情報発信を続けていく予定。



年末調整指導のご案内

指導期間 令和6年12月9日(月)～令和7年1月14日(火)

納付期限 毎月納付の事業者 / 令和7年1月10日(金)

納期の特例事業者 / 令和7年1月20日(月)

指導対象者 源泉徴収義務者(給与支払者)で従業員5人以下の個人事業主

以下は源泉徴収義務者に実施いただきます

- ①提出書類へのマイナンバー記載 ②市町村役場、税務署への提出

必要書類

- ・税務署から配布された納付書
- ・納期の特例事業者は前期の納付領収書(1月～6月)
- ・ご家族の年収を確認できる物(源泉徴収票等)
- ・住宅取得控除2回目以降の方は、金融機関の借入残高証明書(住宅取得控除初回の方は確定申告が必要です)
- ・年内の中途採用者で他社から給与取得がある方は、その会社からの源泉徴収票等
- ・2024年中に支払った健康保険税、介護保険料がわかる書類(金額が不明な方は市役所にて確認可能)
- ・賃金を記載した源泉徴収簿又は賃金台帳
- ・生命保険、地震保険、長期損害保険の控除証明書
- ・2024年中に支払った年金の証明書又は領収書

お問合せ：むつ商工会議所経営支援課

TEL：22-2283

■自衛隊記念日における感謝状贈呈式

イベント企画・政策提言など評価

11月15日(金)、海上自衛隊の任務への理解と防衛基盤の育成に貢献したとして、むつ商工会議所に海上幕僚長感謝状が贈られた。東京都内において贈呈式が行われ、齋藤聡海上幕僚長より内田会頭に感謝状が贈呈された。

本表彰は、むつ商工会議所による政策提言や各種調達基盤の育成、イベントにおける「大湊海自カレー」の活用をはじめとした広報活動への寄与について、評価されたものである。

当所では、掃海隊群入港歓迎会や自衛隊員向け地域交流イベント「大湊夜市」の開催、事務用品・建設関連事業の地元発注に係る要望活動や自衛隊組織改編に伴う要望活動を行っている。



齋藤海上幕僚長(左)から感謝状を贈呈される内田会頭

むつ商工会議所共済制度

「福祉制度キャンペーン Part 2」 (10/1～11/29) ご協力のお礼

10月1日(火)より実施いたしました「福祉制度キャンペーン Part 2」につきましては、多くの会員の皆さまのご理解とご協力を賜り、ご多忙中にもかかわらずご対応いただきましたこと、感謝申し上げます。

今後とも、会員事業所の福祉制度向上のため、アクサ生命保険(株)と当所が一丸となって取り組んでまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

【お問い合わせ先】

むつ商工会議所

企画・振興課

TEL 0175-22-2282

【生命保険引受会社】

アクサ生命保険(株)

十和田営業所むつ分室 TEL 0175-23-7874

安心

安全

国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金に不安を感じたら

無理のない月額で積立をしたい

制度の特長

1

経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2

掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3

受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします

他にもこんな特徴があります。

・月々の掛金は
1,000円から

・契約者貸し付けの
利用が可能

・共済金の受給権は
差押禁止

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00~17:00

令和5年9月からオンライン手続きスタート

ご要望の多い一部の手続きについてオンライン手続きが出来ます。新規加入、掛金払込証明書の電子交付、掛金月額の増額減額、氏名・住所等の変更 など

小規模企業共済制度の詳しい内容は

2次元コード又はホームページから
ご確認ください。

小規模共済

検索



Be a Great Small.
中小機構

2023.9



～「プレッシャーを背負って 頑張る名店の二代目を応援」～

山形新幹線の終点・新庄駅から歩いて3分ほどの所に、「味おんち」というちょっとひねった名前の飲食店があります。「高橋日東商店」という酒屋の一角に、いわゆる角打ちとして「味おんち」はあります。7～8年前に初めて訪ねて以来、新庄やその近辺に行く機会があれば必ず寄るようにしています。80年ほどの歴史ある酒屋が扱う古今東西の銘酒が、東京では考えられないような価格で提供されます。また、お酒に合わせた和洋中の料理も秀逸です。

一昨年の初めに先代が亡くなり、現在は息子さん夫婦と先代の奥さまが店を切り盛りされています。私が引かれたのは、お酒や食に関する圧倒的な情報量だけでなく、どこまでも謙虚で穏やかな先代と奥さまの山形言葉を聞くことで、それが楽しめました。私のようなファンは多く、地元よりも近隣の県や首都圏から多くの客がこの店を目的に新庄を訪れているそうです。

行くたびに新しい知識に出会い、新しい体験ができる場所は、いま寡黙な二代目が引き継いでいます。過去数十年にわたって仕入れた逸品も、お客さんに提供しているうちにいずれ無くなってしまおうでしょう。二代目はこの先何年、何十年後にも自信を持ってお客さんに出せる品を仕入れるため日々奮闘しているのだと思います。

こうしたタイムカプセルのようなビジネスは、資金繰りや在庫管理の面でとても運用が難しいと思われます。ぜひとも長く続けてほしいと応援したくなります。

このまちへ行くくと必ず訪れる、という店はほかにもいろいろとありますが、たまたま新庄へ行く10日ほど前に訪れた静岡県三島市の「若鳥」という店も2019年に代替わりして、二代目が引

き継いでいます。こちらは創業60年以上になる鳥から揚げの専門店です。祖母が始めた店を孫が引き継いだ形です。この店のから揚げは、一羽を四つに分けたサイズで提供されます。モモ、手羽で半身、2個ずつで一羽分の大きさです。ほぼ素揚げで塩だけの味付けなのに、なぜかたくさん食べられてしまいます。

先代のとき全国コンテストで賞を取っていましたが、代替わりしてからも昨年、「第14回からあげグランプリ」の「素揚げ・半身揚げ部門」で最高金賞を受賞しています。全国的に評価されているのれんを引き継ぐプレッシャーは大きいと思われますが、こちらもぜひ長く続いてほしいと思います。私自身は30年ほど前に初めて行って以来、近くで仕事があるときは、できるだけ宿泊を三島に変更してでも訪ねるようにしていました。

今回は、個人的な話ばかりで恐縮ですが、旅の最大の楽しみはこうした「無理をしてでも行きたい場所」や「会いたい人」を訪ねることと、また次にそう思えるようになる新たな出会いにあるのだと思います。先日東京ビッグサイトで開かれた「ツーリズムEXPOジャパン」の会場で、さまざまな地域ごとの魅力発信や、グルメ、スポーツ、アカデミア体験などの展示を見ながら、行動変化を促すような本当の魅力は、もっと個別でピンポイントなどところにあるのではないかと感じていました。

日経BP総合研究所 上席研究員

渡辺 和博／わたなべ・かずひろ

日経BP総合研究所 上席研究員。

1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の自治体・商会議所などで地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に『地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり』（日経BP社）。



「軽装勤務」の通年実施について

むつ商工会議所では、これまでクールビズ期間として5月から10月において役職員の軽装勤務（ノーネクタイ・ノージャケット等）を行ってきました。

この度、働き方改革として働きやすい職場づくり及び省エネルギー等環境対策の取り組みの一環として、令和6年11月1日から通年での「軽装勤務」を実施いたしました。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

1. 目的

働き方改革として働きやすい職場づくり及び省エネルギー等環境対策の一環として実施する。

2. 実施概要

- ・年間を通じて、ノーネクタイ・ノージャケット等による軽装勤務を可能とする。
 - ・お客様に不快を与えることがないよう、当所役職員として品位を損なわない節度ある、ビジネスに相応しい服装とする。
 - ・TPO（時・場所・場合）に応じてネクタイ・ジャケットを着用するなど、状況に応じた服装とする。
- ※クールビズ期間としていた5月から10月は、これまで通り当所主催の会議等はノーネクタイ・ノージャケット等を可とする。
- ・エアコンや暖房等、適切な温度調整に努める。

第23回 むつ市年末年始連合大売り出し

参加店数：90店舗！

【抽選会場】★マエダ本店2F特設会場

★ファミリーマートさとう中央店

【売出期間】令和6年12月1日（日）～令和7年1月4日（土）

共催/むつ市連合大売り出しの会・むつ商工会議所
（企画・振興課内 TEL 0175-222-2282）



世俗の外で生きていると、実は全てのことが肯定されていると分かる。全部が大丈夫にできているものなのだ。



書道家
金澤 翔子

5歳のときに書家である母・泰子に師事し書を始めた。世界的に活躍する日本を代表する書家の一人。ダウン症の書家としても広く知られており、世界各地で個展や公演を開催している。

むつ来さまい館通信

■フリーマーケットのお知らせ

不用品の整理やハンドメイド品の販売など、フリマを活用してみませんか。

★むつ市環境政策課 出張ゴミ相談ブース有。

★むつおもちゃ病院の定期開院も同日開催
(むつ来さまい館内にて9:00~11:00)

開催日/12月22日(日)9:00~14:00

会場/むつ来さまい館イベントホール

出店申し込み/開催日の前日まで受付します。

電話申し込み可。

出店料/1区画(2m×2m)¥1,000



■年末年始の休館について

むつ来さまい館及びむつ下北観光物産館の年末年始の営業は下記の通りとなります。

12月30日(月)~1月3日(金) 休館

※むつ下北観光物産館1階売店は上記期間(1月1日(水)をのぞく)も営業します。

12月30日(月) …9:30~17:30

31日(火) …9:30~14:00

1月 1日(水) …休業

1月 2日(木)・3日(金) …9:00~17:00

【お問い合わせ】むつ来さまい館 TEL 0175-33-8191

■ふるさと公演「クリスマス・ピアノコンサート」

ピアニスト大井和郎氏、寺嶋菜々子氏(むつ市出身)をお迎えし、ピアノコンサートを開催いたします。

開催日時/令和6年12月21日(土) 3公演

第1部 16:00開演(15:30開場)

出演:大井和郎

第2部 17:15開演(第一部終了後開場)

出演:寺嶋菜々子

第3部 18:30開演(18:00開場)

出演:大井和郎

会場/むつ来さまい館イベントホールA
入場/無料



最新版が完成しました!ぜひ活用ください!

むつ市グルメガイドマップ

普段のお食事や懇親会等は会員飲食店で!

このたび、「むつ市グルメガイドマップ」令和7年版(第15版)が完成しました。

本ガイドマップは、むつ市・近隣の地域に住む方々や観光客の方々に会員飲食店をご案内し、ご利用を促進することで、会員飲食店の売上増進、地域の活性化を図ることを目的に平成10年より毎年作成しています。

今回の掲載店舗は143店で、新規会員のお店などが追加で掲載されています。

これからの忘・新年会シーズンの飲食店選びや、観光客の方々へのPRにぜひご利用ください。 ※掲載店には後日、お届けいたします。

むつ市地方創生 SDGs 推進団体認定制度 申請団体募集中!

むつ市地方創生 SDGs 推進協議会では、SDGs の取組を実施する事業所または団体を「むつ市地方創生 SDGs 推進団体」として認定します。認定を受けようとする場合は、「むつ市地方創生 SDGs 推進団体認定申請書(様式第1号)」をむつ商工会議所ホームページよりダウンロードし、必要事項を記入のうえ協議会へ提出をお願いいたします。

- ・募集期間 令和6年12月2日(月)~令和7年1月31日(金)
- ・提出書類 「むつ市地方創生 SDGs 推進団体認定申請書(様式第1号)」
- ・提出方法 郵送、持参、メール
- ・認定団体発表 令和7年2月以降

【お問い合わせ、お申込み】

むつ市地方創生 SDGs 推進協議会 事務局

(むつ商工会議所企画・振興課)

TEL: 0175-22-2282



上記QRより申請書をダウンロードできます



いつものようにいつまでも 安心をつなげて築く扶け合い

青森県火災共済協同組合



キャッシュレス
ではじめよう!

SDGs

風災

地震

雪災

水災

備えは
大丈夫ですか?



【お申込み・お問い合わせ】むつ商工会議所企画・振興課 TEL: 0175-22-2282(菊池)



青森県
事業承継・引継ぎ支援センター

会社の未来 考えてみませんか？

事業をバトンタッチしたくても、不安なまま踏み出せないという経営者の皆様、ひとりで悩まずに
青森県事業承継・引継ぎ支援センター
までご連絡ください。

事業承継には早めの準備が重要です。

- 親族内承継 ○ 従業員承継
- 第三者承継 (M&Aマッチング)

など事業承継に関するすべてのお悩みにワンストップでご相談に応じています。

■お問合せ先■

青森県事業承継・引継ぎ支援センター
青森市新町二丁目4-1 TEL 017-723-1040

相談無料 & 秘密厳守

冬期特有の労働災害を 防止しましょう！

冬期間において、降雪、低温及び強い季節風などの冬期特有の気象条件の影響により、積雪・凍結・寒冷による転倒災害、作業床の着水による墜落転落災害、スリップによる交通労働災害などが多く発生しています。

特に、冬期特有の労働災害（冬期再労働災害）のうち「転倒」は**全体の79.8%（令和5年度）**を占め、けがの多くは骨折など重傷となっています。



令和6年度『冬期労働災害防止運動』展開中

運動期間：令和6年12月1日から令和7年2月28日まで
(準備期間：令和6年11月1日から11月30日まで)

重点目標：転倒災害、墜落転落災害及び交通労働災害の防止

青森労働局・各労働基準監督署

LOOK No.288 ANPI(アンピ) ルックルック 会員さん




**「水曜日」にしか存在しない
秘密の新食感“パツパツ”
プレミアムシュガーバタークレープ
是非お試しください！**



MAP ほっかほっか亭
のつぱい店様 至柳町

ANPI★

至小川町

● ローソン 柳町一丁目店様

住 所 むつ市横迎町2丁目14-26
営 業 日 毎週水曜日
営業時間 9:00~15:00
(生地がなくなり次第営業終了となります！)

本コーナーに情報掲載していただける会員様を募集しています。掲載は原則1事業所につき1回限りです。詳しくはむつ商工会議所総務課(22-2281)までお問い合わせください。

各種相談目のお知らせ(12月)

問合せ・申込み むつ商工会議所 経営支援課 (TEL 22-2283)

日本政策金融公庫青森支店

■国民生活事業「定例相談」

○日 時 12月19日(木) 9:00~15:00
○場 所 当所2F相談室他
TEL 017-723-2331 ※予約制となっております。

■中小企業事業

*電話対応とさせていただきます。
TEL 017-734-2511

青森県事業承継・引継ぎ支援センター個別相談会

○日 時 12月12日(木) 13:30~16:00
○場 所 当所2F相談室
○相談員 青森県事業承継・引継ぎ支援センター相談員
TEL 017-723-1040
※相談日の1週間前までにお申し込みください。

日本政策公庫国民生活事業金利情報

令和6年11月1日現在

普通貸付

年 **2.30~3.50%**
(担保提供)

(基準利率/有担保で返済期間5年以内の場合)
*保証人や担保の有無、返済期間等で利率は変動します。

マル経貸付

年 **1.45%**

無担保
無保証人

国の教育ローン

年 **2.35%**

*ひとり親家庭(母子/父子家庭)、交通遺児家庭等の場合、金利優遇あり。